

2014年4月4日 南海日日

イベントパンフ作製

企画舎 企画舎 キャンプイン海山PR

紀北町海山区便ノ山の町営キャンプイン海山を運営するふるさと企画舎（田上至理事長）は平成26年度前半（4～9月）のイベントパンフレット5千部を作製した。

4月から9月にキャンプイン海山や銚子川などのイベントや、町内の祭りなどを掲載。今年7月に世界遺産登録10周年を迎える熊野古道にちなんで、キャンプイン海山の利用客に手のひらに乗る小石に自由な絵や文字を描いてもらい、1千個になれば馬越峠の石畳道を再現する「1千分の1石だたみ」や、好評の天体観測会（4～9月）、アマゴのつかみ取り体験（4～8月）、宿泊客に無料サービス（鉄製オープンで焼くパンや野菜の丸焼き（5月17日）。

地元の水揚げされるカツオのたたきや矢口浦のアオサノリみそ汁などセットの昼食（5月25日）、便ノ山の畑で収穫したくき漬け丼（9月21日）などの「ワンデイランチ」をPR。

銚子川上流の魚跳溪

天然岩滑り台、河口の汽水域で海水と真水が混じり合う「ゆらゆら帯」観察、和歌山県白浜町の水写真家内山隆さん指導の「川ガキ養成講座」、7月のきほく七夕物語、燈籠祭、夏祭りKODOなど紹介している。

ふるさと企画舎では「26年度後半イベントは内容を検討中。魅力ある内容でPRしたい」と話していた。問い合わせはキャンプイン海山（33-0077）へ。



新年度前半のイベントパンフレット（紀北町キャンプイン海山で）